

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
1学期 中間試験 Term 1 Midterm					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 1, 2	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II		
Unit Description 単元の概要	Lesson 1,2の語彙・文法（過去の習慣 would, 過去分詞で始まる分詞構文、助動詞+have+過去分詞、完了形の分詞構文）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。Lesson 1 [Freedom to be yourself]の内容に基づき、自国と多様な文化の共通点と相違点を比較、考察したポスター・プレゼンテーションをグループで行う。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
知	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	<評価方法> ワークシート、ポスター・プレゼンテーション、インタビュー <ICT・Creation> iTunesU, keynote	
	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。		
	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。		
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking		

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
1学期 期末試験 Term 1 Final					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 3, 5	Name of Unit, Project 単元名	Lesson 3, 5		
Unit Description 単元の概要	Lesson 3,5の語彙・文法（関係副詞の非制限用法、wh-ever, 無生物主語の構文、結果を表す不定詞）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。そしてLesson 5 [Designed to Change the World]の内容に基づき、世界の貧困地域で役立つ革新的なデザイン、発明、システムをクリエイイトしグループでkeynoteを使ってプレゼンテーションを行う。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
知 A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	<評価方法> ワークシート、ポスター・プレゼンテーション、インタビュー <ICT・Creation> iTunesU, keynote		
好 A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。			
知 A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。			
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
2学期 中間試験 Term 2 Midterm					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 6, 9	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II		
Unit Description 単元の概要	Lesson 6,9の語彙・文法（挿入、with+名詞+～、さまざまな不定詞、副詞表現とその位置）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。そしてLesson 6 [The First Olympics]の内容に基づき、自ら選んだ題材をリサーチし、アカデミック・エッセイを書く。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	<評価方法> ワークシート、ポスター・プレゼンテーション、インタビュー <ICT・Creation> iTunesU, keynote	
好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。		
知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。		
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
2学期 期末試験 Term 2 Final					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 8, 10	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II		
Unit Description 単元の概要	Lesson 8, 10の語彙・文法（省略、there を用いた表現、suggest that + S + (should) 動詞の原形、be + to do）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。そしてLesson 10 [The Underground Reporters]の内容に基づき、クラス全員が記者になりそれぞれの記事を作成し、一つの新聞を創り上げる。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
楽 好 知	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	<評価方法> ワークシート、ポスター・プレゼンテーション、インタビュー <ICT・Creation> iTunesU, keynote	
	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。		
	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。		
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース		高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目		英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
3学期 学年末試験 Term 3 Final							
Name of Unit, Project 単元名		Lesson 4		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材		Pro-Vision II	
Unit Description 単元の概要		Lesson 4の語彙・文法(倒置、前置詞+関係代名詞)を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。そしてLesson 4 [Handwriting in the Digital Age]の内容に基づき、iMovieを使ったナレーション付き動画、アカデミック・エッセイ、keynoteを使ったプレゼンテーション、ポスター・プレゼンテーションのいずれかを用いてモダン・テクノロジーについて発表する。					
Unit Standards 本単元の内容と評価規準						Others 備考	
知 好 楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3			<評価方法> ワークシート、ポスター・プレゼンテーション、インタビュー <ICT・Creation> iTunesU, keynote	
	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。				
	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。				
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking			